

プログラム名	たねをとばそう
ねらい	いろいろな植物の種を観察し、飛ばして遊んだり、工作をしたりして楽しむ。
使う感覚など	みる きく はなす さわる かぐ つくる
場所	園庭、身近な自然（樹木のある場所など）、工作は室内
準備物	いろいろな植物の種や実（例：カエデ、アサガオ、ダイズ、ドングリ、マツ、ワタ、ハウセンカ、オナモミなど） 珍しい種の写真や図鑑（用意できれば）、 おりがみ1まい、はさみ、ゼムクリップ2つ、ホチキス
子どもの活動	ポイント
○いろいろな種があることを知る。 ○種の飛ぶ様子を観察する。 ・「種には足がないのに、いろいろなところで芽が出るのはどうしてだろう」 ・「たんぽぽの綿毛は風にのって飛ぶよ」 ・「カエデの赤ちゃんはクルクル回りながら飛ぶんだね」 ○室内に移動し、飛ぶ種の工作をする。 ・「どんなふうに飛ぶのかな」 ○外に出て、作った種をとばしてみる。 ・「いろいろな飛び方があるんだね」 ・「風はあっちから吹いてくる」 ・「風の音が聴こえる！」 ○振り返り	・種が観察できる季節がおすすめ。 ・本物が準備できないときは、図鑑や写真でもよい。 ・タンポポやオナモミ（くっつきむし）など、子どもの身近な植物から経験を引き出す。 種子散布 風…タンポポ、ススキ、マツ、カエデ 水…クルミ、ハス、ショウブ 動物…オナモミ、ヤマブドウ、 はじけて…ハウセンカ、カタバミ ・発達段階に合わせて作業工程を準備しておく。 ・飛ばし方を繰り返し試して、いっしょに楽しむ。 ・種の飛び方を比べて観察する。 ・風の吹く向きや音を感じる。 ・見つけたものや、楽しかったことを伝え合う。
安全対策	・保育者同士が連携を取りながら、子どもたち全員を視野に入れておく。 ・ハチが花に来ていることがあるので注意する。
つながる 絵本・歌	『たねがとぶ』福音館書店 1993 『たねのずかん』福音館書店 1990 『じっちゃんのあるくみち』文溪堂 2011 ♪「おてらのおしょうさん」 ♪「ちいさなにわ」
広がる 遊び	・花や野菜のさいばい ・まとあて ・シャボン玉 ・おりがみあそび ・落下傘づくり ・紙飛行機とばし

おりがみ1まい

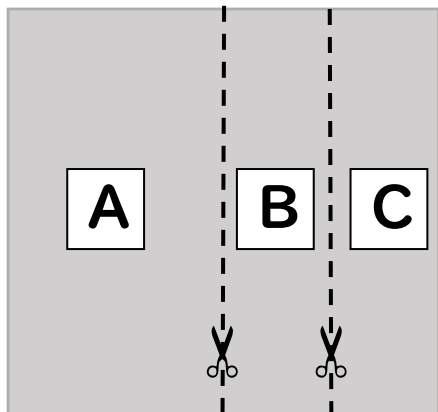
3つのとぶたね



準備物：おりがみ1まい、ゼムクリップ2つ、ホチキス、はさみ

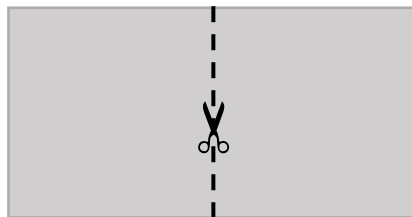
《作り方》 図のように、おりがみを半分、右半分をさらにたて半分に折り、はさみで切る。

(A:カエデ B:フタバガキ C:ニワウルシ)



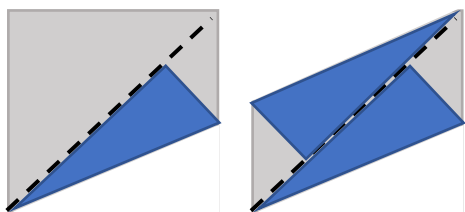
＜カエデのたねの作り方＞

① A を半分に折り、切る。

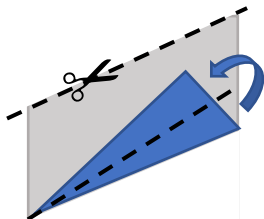


② 三角に折り、折り目に向かって半分に折る。

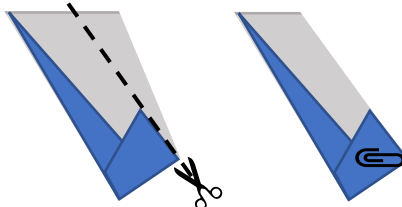
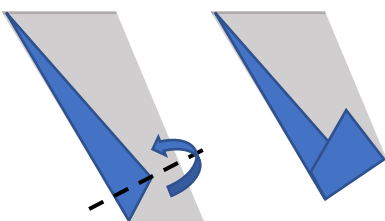
反対側も同様に折る。



③ 片側の折り目を切り取り、
残りをもう半分に折る。



④ 折れ目が重なるように折り返す。 ⑤ 線の部分を切り取り、クリップを図のように斜めにとめる

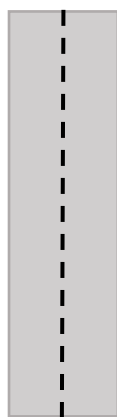


カエデのたね
できあがり

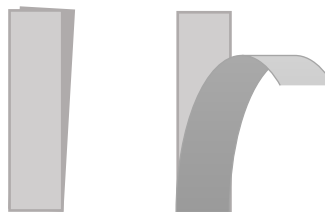


＜フタバガキのたねの作り方＞

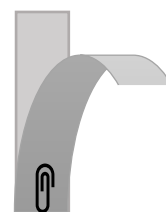
① B をたて半分に細く折る。



② 真ん中で折り返し、端を曲げる。



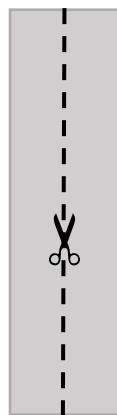
③ 折れ目にクリップをつける。



フタバガキのたね
できあがり

＜ニワウルシのたねの作り方＞

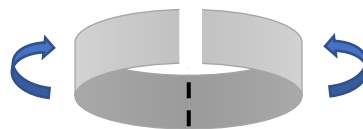
① C をたて半分に折り、折れ目を切る。



② 真ん中に折れ目をつける。



③ 両端を折れ目に合わせる。



④ 真ん中★をホチキスでとめる。



ニワウルシのたね
できあがり

